昭和59年
8月1日
第223号
発行 津奈木町役場
編集 企画課
印刷 水俣旭印刷所

町報 つなぎ

人口と世帯
（7月1日現在）

人口	6,221	(+1)
男	2,976	(0)
女	3,245	(+3)
世帯	1,715	(0)

（ ）内は前月との比較

平国小学校体育館新築
二月完成めざして着工

昭和五十五年三月、新築された平国小学校に新しく体育館が建設される。

来年二月の完成をめざして、八月四日、午前十時半から、現場で起工式を行い本格的な工事がはじまる。

総工費、一億円。規模は津奈木小学校と同じで、運動場の床面積は五二〇㎡である。

床張りは集成材（木材加工）を使った立派な施設になる。

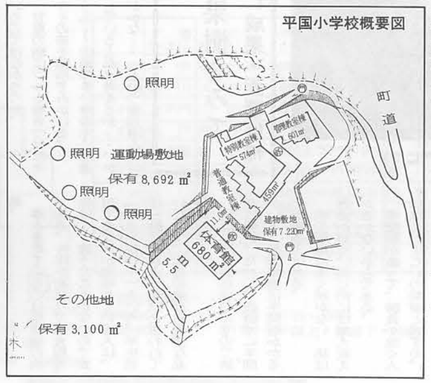
以下、工事概要については次のとおり。

総工事費 一億円（内国庫補助金、約四〇%）

総床面積 八〇三・七㎡

工期 昭和五十九年七月十日～昭和六十年二月十日まで。

平国小学校概要図



山崎直次郎氏が育てられた

新庁舎に"美女"のお出迎え
彫刻家・岩野勇三氏作『ブロンズ像』設置

新庁舎前に植えられた楠の木の若芽も大きく伸び、夏の光の中で一段と緑も濃さを増してきたようだ。落成より四ケ月、新しい庁舎も「町民の役場」として徐々に定着しつつある。

新庁舎建設に際し、町民各位から多額の御寄附をいただき、その御好意に報いるべく、何か形有るものをとの考えから、庁舎前の庭園樹に加えて、桜田精一、松本得三両画伯の油絵、岩野勇三氏の彫刻（ブロンズ像）の購入に役立たせていただいた。財政的に脆弱な本町にとって、美術館等の建設は容易に望むべくも無く、「親しみのある役場」を更に発展させて、「小さな美術館も兼ねた役場」となるよう配慮した。

ここで岩野勇三氏の彫刻購入に際してのいきさつをご紹介しておきたいと思う。岩野氏は松本画伯の親友である東京の小室画伯の御紹介により、御協力いただくことになった。氏は現代彫刻界の第一人者で、佐藤忠良氏（県立美術館常設作品＝帽子・夏（あき））の高弟であり、現在、東京造形大学の教授として活躍されている。

岩野勇三氏の作品は美術誌によると、『九七〇年代に生まれただれた若い女の裸像は、まるで承知で深みにはまって行くような整った美しさを追っており、空恐しい気がする。自然な人間の美しさを彫刻でなくては表わし得ない美を感に結晶させている』（小田三月評）『バランスを失なうと俗な作品になるすれすれのところを勇敢にやってのけるあたり、彼は、あっぱれな低空飛行の名手である。できなければ私もそういう飛び方をしたいものだ…』（佐藤忠良評）と評価され、その作品は、佐藤忠良・舟越保武氏等の作品に肩を並べ得るものとされている。岩野教授に彫刻をお願いするにあたって町側の考えを十分にお伝えした。

美術館が近くに全くなく、日頃彫刻等に馴染の薄い町民や子供達に少しでもその機会を用意したいという気持を十分理解していただき、一九七七年作の「若い女」と言う題の裸像の逸品をお譲りいただくことになった。

岩野教授によると"彫刻というものは見る人によって様々な感動・迫力を呼び起し、大きな像は小さく、小さな像は大きく見え、安心して見られるものでなければならない。又、動かないブロンズ像であっても、像に血が通って、今にも動き出すのではないかと思えるようでなければならない"そうで、実際、作品に接して、心から納得した次第である。この素晴らしい彫刻は役場の正面玄関に設置され、役場に来訪される方々を最初に出迎えてくれることになった。

とかく殺風景になりがちなコンクリート造りの建物も、素晴しい彫刻・絵画・壁面、更にそれを取り巻く力強い樹々によって、だいぶ憩いの場としての姿を整えつつある。これらの作品を町民共有の財産として、末永く愛していただくことを切望してやまない次第である。

役場正面玄関の「若い女」

内案 三ツ島海水浴場

去る七月五日、安全を祈る海開きを行なった三ツ島海水浴場は、きれいな海が皆様をお迎えします。

木ノ島、竹島、沖ノ島と、自然のとりなす三つの島をバックに、この夏、おもうぞんぶんエンジョイしてみませんか。

友達、家族づれ、里帰りの人もつれそって地元の三ツ島を御利用下さい。小魚釣りも楽しめます。

今年の盆行事

今年の盆行事は三十八回をかぞえる野球大会（十三日～十四日）昔からの伝統ある競舟（十五日）に、今年は新しく夏祭り（十四日（雨天の場合十六日））が決まった。

13日・14日野球 15日競舟
14日夜 商工会新たに夏祭り

特に、今年企画された夏まつりは、津奈木町商工会青年部・婦人部主催によるものです。皆さんの参加と協力をよろしくお願い致します。以下実施概要は次のとおりです。

夏まつりの概要

名称 第一回津奈木町夏まつり（盆踊り、カラオケ大会、夜店）

主催 津奈木町商工会青年部・津奈木町商工会婦人部

協力団体 津奈木町連合婦人会・津奈木町連合青年団

後援 津奈木町・津奈木町商工会

開催日 八月十四日夜（火曜日）雨天順延八月十六日夜（木曜日）

場所と時間 町民広場 PM7時開会

農業委員会 新委員決まる

任期（三年）満了にともなった農業委員の改選は、七月十七日の議会推せんを含めて、左記のとおり決まった。

また、二十三日の総会において会長に沢田進氏、副会長に黒山安喜氏を選出した。

林田 充（62）内野
谷村 行雄（58）倉谷
沢田 進（65）町中
福山 貞行（64）福浦
江口 熊吉（63）小津奈木
黒山 安喜（54）古中尾
門崎 栄禧（51）上下門

「水道の水が出ない」「トイレが壊われかけている」"つなぎ"を代表する重鎮若き公園化から七年、施設が老朽化してきた。

修理しながら使ってきた水道の揚水ポンプがついに五月頃修理不能に、鉄製簡易トイレは寿命が、腐食部分を手で押すとボロボロ壊われる状態だ。

町では揚水ポンプを七月新品と取り替えて水道は解決。トイレも現在建造中である。今度は半永久の鉄筋ブロック造り（倉庫を備えた）のトイレが八月いっぱいで完成する見込み。

八月の行事

暖地リンゴ（内野にて）

三日 町議会ソフトボール大会 場所 湯浦グラウンド
五日 郡民体育祭 野球・ソフト・バレー・バスケット・ハンドボール・柔道・剣道・ゲートボール・テニス・他七種目
六日 郡消防操法大会 場所 田浦グラウンド
七日 一般健康診査（一〇日まで）交通安全 麦茶サービス（一〇日まで）
九日 上下門（一〇日まで）
一三日 町民体育祭野球大会 総合グラウンド（一四日まで）
一四日 津奈木町夏まつり 盆踊り、カラオケ大会 場所 町民広場
一五日 町民体育祭競舟大会 場所 大泊港
一七日 町長杯男女別ソフトボール大会 総合グラウンド（九月三日まで）
二二日 第七回津奈木町青少年育成町民会議総会 場所 改善センター 午後九時三〇分から
※B&G各種スポーツ教室及び郡民体育祭につきましては、B&G海洋センター（電話三一一）までおたずねください。

芦北郡消防操法大会 八月六日(月) 午前九時 田浦町営グラウンド

夏の交通事故防止

七月二十一日から八月三十一日迄の四十二日間「夏の交通事故防止運動」が実施されます。

「運動の重点」

●子供の交通事故防止
●暴走・過労・飲酒等無謀運転防止
●シートベルト ヘルメット着用の推進

子供の交通事故を絶対に出さないよう、母親が中心となって家庭で交通安全について話し合い、注意し合う習慣をつくりましょう。

運転者は、子供を見かけたら徐行するか、危いと思ったら警笛を鳴らすなど安全確保に努めましょう。

過労、居眠り運転の防止につとめましょう。お盆帰郷の車が増加し、スピードの出し過ぎや、遠距離運転のつみかさなる事故が多発します。町では、各団体の協力を得て居眠り防止の麦茶サービスを今年も千代の大塚石材町で行ないます。

八月九・十日
午後一時三十分～四時

暑い時間帯ですが成るべく多数の方々の御参加をお願い致します。

飲酒運転で警察につかまる人がまだいる様です。「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗る人には飲ませない」の飲酒運転「三ない運動」を徹底するようにお願い致します。

期間中、特に八月十一日より八月十七日迄と八月二十七日より八月三十一日迄の二回、シートベルト、ヘルメット着用推進運動が行なわれます。

家庭では、家族ぐるみでシートベルト、ヘルメット着用の習慣が身につくよう努めましょう。

交通安全協会の役員さん方、あなたの家にシートベルト着用のチラシをくばり、運動参加を呼びかけます。一人から二人へ、二人から四人へ、交通安全の呼びかけを町中へ広げましょう。津奈木町はシートベルト着用推進の町です。

国民年金 未加入者はいませんか

わが国の年金制度は、国民皆年金といって、だれもがなんらかの年金に加入しなければなりません。あなたの近所や知人の方で、会社や役所に勤めていない人で国民年金に加入していない人はいませんか。

三十五歳は赤信号

国民年金の老齢年金をうけるためには、保険料を納めた期間と免除をうけた期間をあわせて二十五年以上の期間が必要です。

今年三十五歳になる人は、六十歳まで二十五年しかありませんので、三十五歳までに国民年金や厚生年金保険に加入したことのない人は、今すぐ国民年金に加入しなければ将来、年金をうけられない、いわゆる「無年金者」になってしまいますので、すぐ国民年金に加入しましょう。

おしらせ

福祉年金の八月支払日は、十三日（月曜）です。

衛生係より
一般健康診査及び健康相談

昭和五十九年度一般健康診査及び健康相談を次のとおり実施します。

一、日時及び場所

月日	曜	時間	場所	部落名
7日 8月	火	午前9時30分～午後3時	改善センター	倉谷 古中尾
8日	水		改善センター	新川 古川
9日	木		平国会館	平国上 平国辻
10日	金		平国会館	平国下

二、一般健康診査の内容
熊本大学医学部公衆衛生学教室の先生方により実施

①問診
②計測（身長・体重・標準体重）
③検尿（蛋白・糖・潜血・ウロビ・リーゲン）
④血液検査（貧血・コレステロール・肝機能検査）
⑤血圧測定
⑥心電図検査
⑦一般診査（聴打診等）
⑧健康相談（医師・栄養士・保健婦による生活指導）

その他、精密検査として、糖尿病検査を実施します。

三、料金は無料です。

昭和五十九年度は、七月（四日間）八月（四日間）九月から昭和六十年三月までは、毎月二日間の合計年二日間の予定です。

対象は、満四十才以上の津奈木在住の方です。

毎月、各部落別に実施しますので、各部落の健康診査該当月に各家庭へ通知します。

人権相談所開設

昭和五十九年の人権相談所を次のとおり開設します。

○日時八月二十四日午前十時から午後三時まで
○場所 津奈木町役場
○担当者
人権相談員 田上一智、松本チホ
法務局職員

○相談事項（人権問題）
侵害 生活権侵害、名誉（法律問題）
借地、借家、金銭貸借、損害賠償、遺言、相続、登記戸籍など。

の相談ごとをお持ちの方は、どうぞお気軽においで下さい。

農業共済だより

今年も生産調整のきびしいなかコメの緊急輸入の発表、多くの人にとってビックリする事件だった。

つまりましては、水田再編対策、圃場整備、その他の理由で六月引受の時点において変更のあった農家は八月三十日迄部落評価員又は農林水産課共済迄ご連絡下さい。

優等賞受賞

今年三月、水俣高校を卒業し、海上自衛隊（佐世保教育隊）に入隊された、柳迫博司君（大旭）は七月十二日に行なわれた教育隊終了式で栄えある優等賞を佐世保地方総監から受賞されました。

自衛官募集

一、募集区分
二等陸、海、空士
二、応募資格
日本国籍を有し、十八才から二十五才未満の男子（六・十年三月高校卒業生含む）
三、身分
国家公務員（特別職）
四、給与
(一)初年度俸給月額九万〇〇〇円（十ヶ月経過後一〇六八〇〇円）
(二)特別退職手当
二年任期 三七一〇〇〇円
三年任期 五八〇五〇〇円
四年任期 八〇四六六六円
(三)その他、職域、勤務条件等により、それぞれ諸手当が支給されます。
五、ボーナス 年三回（三月、六月、十二月）合計 四・九ケ月分支給
六、衣食住 無料
七、通学等
希望者は、大学二部、定時制高校への通学や通信教育を受けることも出来ます。
八、休暇 年二十四日の有給休暇
他に年末年始休暇
九、免許等
技術教育により各種の国家免許取得の機会があります。
自衛隊への応募御希望の方は、役場総務課 TEL 三一一一
水俣募集事務所 TEL 〇九六六〇一三一 五八六三
へお問い合せ下さい。

電々公社より

七月十九日から中距離通話（六〇キロメートル～三三〇キロメートル）が、お安くなりました。

電々公社では皆さまの多大なご利用に支えられ、おかげさまで昨年の遠距離通話に引きつづき、今年も通話料の値下げを実施できることになりました。今回値下げになるのは、六〇キロメートルを超え三三〇キロメートルまでの地域へのダイヤル通話料金です。

（一〇〇番通話は従来どおりです）

電々公社はこれからも電話をいつでもお気軽にご利用いただけるようサービスの充実に努めてまいります。

中距離地域
津奈木から 熊本市～山口県伊集院～屋久島

町体育施設（海洋センター・総合グラウンド・テニスコート・プール等）は管理のため
毎週月曜日は休館致します。

全国戦没者追悼式
― 8月15日正午には黙とうを ―

八月十五日の正午には、テレビ、ラジオあるいは役場のサイレンを合図に職場や家庭で一分間の黙とうを捧げていただき御霊をおまつり致していただきたいと思います。

八月十五日は、先の大戦において亡くなられた方々を追悼し平和を祈念する日です。

当日は、日本武道館に、天皇皇后両陛下の御臨席を仰いで政府主催の全国戦没者追悼式が十一時五十分から取り行われます。

町民皆様方の御協力をお願い致します。

公民館報の訂正とお詫び

公民館報第三七号六ページで町民体育祭陸上大会の期日が十月七日（雨天時十日）となっておりましたが、十月十日（雨天時十四日）の間違いでしたので、訂正してお詫び致します。

津奈木公民館

九電より
カーボンの釣りざお 電線にご注意

カーボンの釣りざおが電線に触れ、感電死傷した事故が最近発生しています。

カーボンの釣りざおは、通電性がよいので、電線に触れないよう注意して下さい。特に移動するときなどに、うっかり電線に触れる場合があります。

釣りをされる方は、くれぐれも取り扱いにご注意下さい。

第九回 全国児童生徒木工工作コンクール

次の要領で小学生を対象に木工工作コンクールを実施致しますので、多数の作品を出品ください。

一、応募資格
小学校の児童生徒で在籍学校を通じて、個人またはグループで応募する。

二、応募作品
木材および林産物を主材料として、利用、加工した創作品で、作品の一辺が七〇センチメートルを越えないこと。

三、作品の搬入
作品は九月十四日(金)木青会員が学校へまいります。

四、問合せ先
津奈木地区 義塾材所（電話 二〇七〇）

五、開催期間と場所
昭和五十九年九月十五日から十六日までの二日間。
場所 水光社ホームセンター内
麦彫社 九月十六日 午後一時
水光社四階 会議室

ご寄附お礼

○浜崎 磯見 勝次 さんより
庁舎建設基金として金一封
○町中 六車不二子 さんより
故六車マス様の香典返しとして同じく庁舎建設基金に金一封を御寄付頂きました。心よりお礼申上げます。
○町中 志崎マサヲさん（八十四才）から町社会福祉協議会へ多額の寄附金をいただきました。

この寄附金は、町民福祉のために有効に利用させていただきます。誠にありがとうございました。

町職員人事異動

（ ）内は旧職

(発付) 七月一日付

▽保育園長補佐（教育課長補佐兼社会教育係長事務取扱）伊藤秀志▽教育課長補佐社会教育係長事務取扱（総・防災交通係長）福崎靖夫▽総務課財政係長（総・主事）北岡あつむ▽建設課参事（建・技師）山田豊隆▽企画課参事（農・参事）宮尾悦子

（一般職）

▽総務課（農）斉藤 誠▽農林水産課（教）日野 昇▽農林水産課（企）浦口美代子▽教育課（農）農山秀喜▽農業委員会（総）椎葉正盛▽建設課（新規採用）坂本輝一

ご芳志お礼

部落 世帯主 故人
平国上 浜田 悟 才郎
染竹 鶴野 千寿 千代
小津 真野 一夫 カメ
日当 川上字都美 岩崎モイ
桜戸 成田 トエ 時義

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄付くださいました。この寄付金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

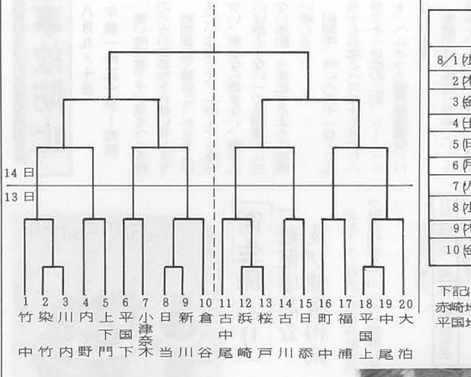
（敬称略）

お知らせ
▲海水浴場三ッ島にて

第38回 野球大会 13 14

日時　昭和59年8月13、14日　午前8時開会式
場所　津奈木町総合グラウンド3面（A、Cコート）
主催　津奈木町体育協会・津奈木町公民館

優勝戦



第18回 競舟大会 15

第4回B＆G財団鍵工記念

日時　昭和59年8月15日　午前9時30分開会式
　　午前10時　競技開始
場所　大泊港
主催　津奈木町　B＆G財団津奈木海洋センター
　　津奈木町体育協会　津奈木町公民館

	青 ひばり	白 ちどり	赤 つた	白 き	青 はと	赤 つばめ
8/1(水)	竹中	染竹	浜崎	桜戸	町中	新川
2(木)	古川	大泊	中尾	古中尾	倉谷	内野
3(金)	上下門	川内	小津奈木	竹中	染竹	浜崎
4(土)	桜戸	町中	新川	古川	大泊	中尾
5(日)	古中尾	倉谷	内野	上下門	川内	小津奈木
6(月)	竹中	染竹	浜崎	桜戸	町中	新川
7(火)	古川	大泊	中尾	古中尾	倉谷	内野
8(水)	上下門	川内	小津奈木	竹中	染竹	浜崎
9(木)	桜戸	町中	新川	古川	大泊	中尾
10(金)	古中尾	倉谷	内野	上下門	川内	小津奈木

下記は各部落へ1隻
平国地区　さき（青）　平国上・平国下・福浦
小崎地区　はやぶさ（白）　日当・日添

順	1コース（白）	2コース（青）	3コース（赤）
1	内野	小津奈木	桜戸
2	古中尾	浜崎	古川
3	福浦	平国下	川内
4	大泊	上下門	竹中
5	日当	倉谷	町中
6	小津奈木	新染	川内
7	浜崎	染竹	平国上
8	平国下	日添	古中尾
9	上下門	中尾	福浦
10	倉谷	桜戸	大泊
11	中学生レース		
12	新川	古川	日当
13	染竹	内野	小津奈木
14	日添	竹中	浜崎
15	中尾	町中	平国下
16	桜戸	平国上	上下門
17	古川	上野	倉谷
18	川竹	中尾	新染
19	内中	古福	大泊
20	町中	中大	泊日
21	平国上	日	当中

夏の町民体育祭
―組み合せ決定―

昭和59年度 日赤募金

部落名	件数	金額	部落名	件数	金額
竹中	62	22,800	上下門	57	43,700
染竹	78	29,000	川内	36	18,500
浜崎	100	40,050	福浦	66	34,000
桜戸	78	43,100	平国上	65	30,000
町中	49	35,000	平国下	112	47,600
新川	73	33,400	日当	123	49,500
古川	72	32,700	日添	128	52,600
大泊	120	48,850	小津奈木	84	43,400
中尾	74	27,100	辻	10	4,500
古中尾	62	23,500	小計	1,569	706,650
倉谷	69	25,750	農協・漁協	2	15,000
内野	51	21,600	合計	1,571	721,650

町民各位のご理解とご協力によりまして本年度も目標額を達成することができましたことをお礼申し上げます。

町民体育祭 水泳大会

八月二十四日午後七時よりB＆Gプールで、町民体育祭水泳大会が行なわれた。

昨年に続き、ナイターで開催、十九チーム、二十二種目に選手、応援を含む約四百人の参加で、熱戦がくりひろげられた。

本年度の新記録は、次のとおりです。

五十M自由形・山本誠吾30・5秒
二五M自由形・千々岩三四子19・4秒
二五M自由形・緒方京子19・7秒

結果は次のとおりです。

優勝　浜崎チーム
準優勝　平国下チーム
三位　日当チーム

7月24日の水泳大会

応急処置（日射病・熱射病）

保健婦　五嶋睦子

日射病は、夏の炎天下などで、長い時間太陽の直射を受けたときに起ります。また熱射病は、高温や湿熱の高い風通しのわるい場所で長時間作業したりすると起ります。これらの患者には、ふたつの問題があります。ひとつは、熱の発散が妨げられたことによる熱の蓄積（ウツ熱）で、もうひとつは体の水分が失われたこと（脱水）です。そのために、体のいろいろな機能が低下し、失神、脱力などが起り、放置すると死亡する（特に幼児）ことがあります。

手当としては、まず、患者を風通しのよい涼しい場所へ寝かせて着衣をゆるめ、体内の熱を発散させます。体は枕を当てず、水平にします。熱射病などの患者に必要なことは、熱を放散させることと水分を与えることです。

全身を冷却するには、十分水をぬらしたタオルなどで全身をふき扇風機で風を送る方法が簡単です。氷のうを内股（そけい部）とわきの下に当てるのもよい方法です。

脱水症の患者は、点滴注射が最良ですが、水分を飲ませる方法も十分効果があります。水または食塩水を飲ませます。

ひどい場合は回復しても必ず医者にみせることが必要です。意識不明になったり、けいれんを伴うのは重態です。暑い夏、元気に過ごしましょう。

海での応急処置
クラゲにさされた時

まず、海水で十分に洗って、大きなトゲを除きます。残っているトゲは、アルコール、ウィスキー乾いた砂などをかけて、十分くいして毒を十分に固定してから、ナイフのようなものでそぎ落しますがこすらないようにします。アンモニアも効果があります。

本年初盆を迎えられる物故者に謹しんで哀悼の意を表します

（注：昨年度町報掲載分以後に死亡された方で、昨年初盆を済まされた家庭もあります。）　（昭和58年8月1日～昭和59年7月31日現在）

番号	部落	死亡者	死亡年月日	届出人氏名	番号	部落	死亡者	死亡年月日	届出人氏名	番号	部落	死亡者	死亡年月日	届出人氏名
1	日添	諫山すま子	58. 8. 16	諫山フミ子	20	大泊	新立キヨ	59. 1. 12	新立繁義	39	古中尾	山本直	59. 5. 7	山本マツエ
2	大泊	新立隆	58. 8. 30	新立キク	21	平国下	福山チヨ子	59. 1. 21	福山信義	40	新川	濱本博祐	59. 5. 16	濱本ヨシ子
3	染竹	福岡マジュ	58. 9. 3	福山義明	22	内野	林田園枝	59. 2. 5	林田重満	41	竹中	山崎環	59. 5. 16	山崎博志
4	古川	船場喜一	58. 9. 20	船場満州生	23	古中尾	田畑シズエ	59. 2. 5	田畑功	42	桜戸	西嵩マセ	59. 5. 24	西嵩幸夫
5	大泊	柳迫サチコ	58. 9. 21	柳迫重幸	24	大泊	柳迫不志男	59. 2. 11	柳迫ヨリ子	43	町中	元村キク	59. 5. 28	元村秀喜
6	日添	吉野信義	58. 9. 25	吉野スミ	25	中尾	永田辰彦	59. 2. 15	永田サヨ	44	小津奈木	斉藤エト	59. 5. 31	斉藤武
7	古中尾	山本アキヨ	58. 10. 23	山本茂	26	大泊	新立末美	59. 2. 21	新立秀久	45	小津奈木	松永栄	59. 6. 7	松永トヨ
8	平国上	野崎ヤヲ	58. 11. 16	野崎定	27	桜戸	坂本キクモ	59. 2. 27	米田省三	46	日当	緒方兼人	59. 6. 27	緒方昭代
9	古川	川崎實美	58. 11. 17	川崎慶子	28	平国下	福田安猛	59. 2. 28	福田マル子	47	平国上	濱田才一郎	59. 6. 30	濱田悟
10	新川	坂元常太郎	58. 11. 20	坂元スミ子	29	上下門	平松末義	59. 3. 7	平松輝義	48	染竹	鶴野千代	59. 7. 2	鶴野千寿
11	古中尾	山崎良子	58. 11. 27	山崎泉治	30	新川	川崎清吉	59. 3. 8	川崎ノン	49	小津奈木	真野カメ	59. 7. 5	真野一夫
12	染竹	松田義行	58. 11. 29	松田スエノ	31	古川	山田フイノ	59. 3. 18	山下エイ	50	町中	六車マス	59. 7. 5	六車孝吉
13	倉谷	竹永庄市	58. 11. 30	竹永ミツエ	32	新川	古川一也	59. 3. 17	古川スイ	51	日添	開田隆義	59. 7. 11	開田シツエ
14	新川	川崎悟	58. 12. 6	川崎フクエ	33	新川	丸山和市	59. 3. 20	丸山タマノ	52	日当	岩崎モイ	59. 7. 12	川上宇都美
15	中尾	岩崎シスコ	58. 12. 9	岩崎津熊	34	上下門	門崎等二	59. 3. 25	門崎等二	53	桜戸	成田時義	59. 7. 14	成田トエ
16	古川	山本兼八	58. 12. 12	山本ハル子	35	浜崎	佐々木マチヨ	59. 4. 2	高木盛幸					
17	新川	芦浦キタ	58. 12. 20	芦浦キヲ	36	大泊	真野尚子	59. 4. 13	真野修明					
18	中尾	斉藤隆	58. 12. 21	斉藤卓也	37	小津奈木	倉野辰男	59. 4. 17	倉野カツ					
19	平国下	山下トミエ	59. 1. 12	山下国義	38	平国上	長濱常義	59. 4. 28	長濱アサノ					

約二十五年間、我が町の経済を支えてきた甘夏みかんが危機に直面している。また、B地区の甘夏更新指導でネーブル、伊予柑に変えたものの、甘夏同様急速な落込みで、出鼻をくじかれた感がある。

一方、感鋭くカンキツに造詣の目鼻をつけ、キウイフルーツなどの落葉果樹に変えた園が、各所に点在している。以下この町内で落葉果樹の実態を紹介したい。

◎キウィフルーツ

昨年の八月号に掲載させていただいた上下門の吉田会輔さんが本町では面積、生産量、ともに第一人者である。吉田さんの「昔から農政には一貫性がないので…生産者自身が考えれば…」という言葉を思いだす。同じ上下門の久村一弥さんと自分達自身で本格的な栽培に取り組まれて早くも五年目になる。

現在、本町の栽培面積は約二㏊、生産量約三・五トンと推定している。

昨年産の販売価格は一㎏当り四五〇～五〇〇円（一個当り約六〇円）ではなかろうか」と販売関係者から聞いた。

キウイフルーツの通常の栽培管理では十アール当り収量が約二万個（二五〇〇～三〇〇〇㎏）と言われている。これから判断すると現在では期待通りの実績をあげているのではなかろうか。

甘夏の樹にワルを巻きつけたキウイの苗を随所でみかける。

「…山地の多い津奈木には適していると私は考えるが…いかがかな…」という吉田さん。

「もう今から植えても遅いんでは…また、すぐ生産過剰になるのでは…」大方のみかん農家は迷う。

この思いは当っているかもしれないし、当っていないかも…ただ、七十才の吉田さんとミカン農家の"意気の違い"を感じる気がする。

◎早生桃

昨年から今年春にかけて、農協が取り扱った桃苗は約二〇〇本という。これからみて植付面積は三〇アールくらいか。各所で試作段階。

導入されているのは早生種の桃である。今年が初成りで試験程度。現できないが栽培している人は、「うまか桃パイ」という。早生桃は一般に味がよくないと言われていたので、本当の味なら優秀な品種かも…。

桃は二年目から成り出すので勝負は早い。ただし、袋掛けに手間がいる。落葉果樹は手間暇かかるのが普通ではある。

桃の産地は永く続かない。桃は寿命が短く、同じ所には植え変えがきかないからである。

手間暇があって、勝負急ぐ人にはもっていの果樹と感ずる。

◎柿

五十七年十二月、農協は落葉果樹部会を発足させて、柿と桃栽培をすすめた。この計画に乗って、柿と取り組みたいとした人が約五〇人いた。

苗木にして四千本、面積にすると二㏊以上かと推定する。

「…柿、年？」接木苗は三年目から成り出すようだ。今年からボチボチ収穫できるが自家消費程度だろう。

主体品種は"平たねなし"という、九～十月収穫の渋柿である。「あおし柿」として販売されているもの。

当地域のような暖地での、柿栽培には未知数なところが多い。

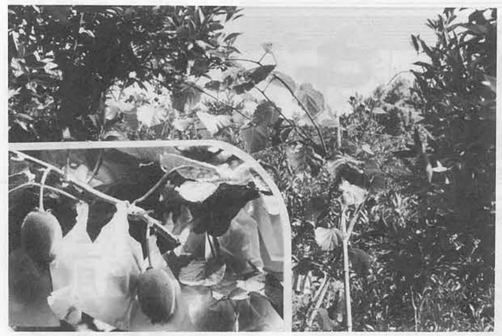
本町の落葉果樹で、面積は一番広いので、関係者は研究しながら"物"になるよう、頑張ってもらいたい。

◎その他

変ったものに寺本さん（内野）のリンゴがある。植付三年目、十個ぐらい実をつけた樹を見受ける。

リンゴの過剰時代に拍車をかける各地の暖地リンゴ熱、近く東北リンゴはミカンと同じ経路かも…。

作りやすい薬、空いた土地に植えた梅、そのほかに、スモモ、いちぢく、このほか落葉果樹ではないが、珍らしいフェイジョアも見受ける。本町では放任されている枇杷も品種によっては面白い。


▲甘夏園に植えられたキウィフルーツ（上下門にて）

静かなブーム 山間地の落葉果樹をみて
キウイフルーツに成果・面積は柿

紹介
―ことしは、よくつれます―

釣舟

58年産甘夏一㎏ A地区83円・B地区70円見当か

第三選果場の五十八年産甘夏は出荷量、九三一四トン（津奈木、六二〇〇トン）、総売上げ十三億二七百万円（五十七年産、十七億七千万円）。

前年に対し、四億四千万円という大幅な減額となった。

㎏単価も前年比、六十七％に落ちこんだ。

原因は品質の低下、評価点が前年産より十五点減点、②酢上り特に冷温貯蔵庫の中で、大量の酢上り果をしたこと等があげられる。

一方、同選果場取り扱いのネーブルも㎏当り、平均二〇〇円程度伊予柑で二〇円と、半分以下に落ち込んでいる。

はじめての人・シロウト向きのタチウオ

「春先きは夕方、夏場は朝方がタチウオのくいつきがよい」ということが常識らしい。ただし、冷えた日は夕方でもよく釣れるそうだ。

八月は確率からすると、朝方ということになるが、その日のタチウオのゴキゲンが一番だ。

◎今年のタチウオの釣れ具合

○朝方（午前四時十分出発）
釣客五人で最高約二百匹、最低約三十匹、平均すると約五十匹。

○夕方（午後五時出発～八時三十分頃帰る）
釣客五人で最高は変わらず、平均すると約三十匹。

◎釣り舟料金
1. タチウオ釣り
五人で二二、五〇〇円
一人増すごとに一、〇〇〇円
2. 小魚釣り（カラフズ・クサビ）
五人で二〇、〇〇〇円
一人増すごとに一、〇〇〇円
（午前八時出発～午後三時三十分帰る）

◎釣の家
一泊二食付で四、〇〇〇円
活魚料理二、五〇〇円（九品）
～三、〇〇〇円（十一品）
連絡先・釣舟・民宿・活魚料理
津奈木・釣舟組合
電話二一六五（代表・佐々木正信氏）

ともに歩いて21年
兵庫県立尼崎西高等学校
（中尾出身）門崎博臣

第二回

しかし、我が家においては連日このような生活が続き家内も過労で倒れ経済的な面、それに夫婦間も危ぶまれてきました。

そこで私は先ず金銭的な面を何とかしなければと考え、定時制勤務で昼間の空いた時間を利用して職員会議のある日を除き朝八時より夕方四時まで人夫に行くことにしました。公務員の副業は禁止されているのは承知していましたが、家庭を守るために止むを得なかったのです。仕事先は関西電力の下請会社で峠トラックの運転、足場組み、熱い発電釜上での修理等、一番困ったのは魚が発電所の取水口のネットに引っ掛かり、それが腐乱し蛆虫がわいて臭気のひどい場所での作業でした。しかし毎日このような現場で作業している人人の姿を目の前みて、私の教師生活はまだまだ甘いなあと反省すると頼りでした。

そんな状況下で私は弱気になり再び転職のことを真剣に考え武道と関係ある「ほねつぎ」の専門学校へ入学し、勤務の傍ら学業に励み二年後には国家試験にパスし念願の柔道整復師の資格を得ました。このように地獄のような日々でしたが連夜、指導していた空手道部が全日制高校を破り県大会優勝、部員共々涙して喜び「定時制高校でもやればできる」ということを身をもって体験させることができました。これらクラブ指導、生徒指導に実りある結果を残せたということは、当時の生徒会役員をはじめ多くの勤労学徒の支援と協力に加えて残念なことがあります。ただ四年間の勤務の中で一つだけ残念なことがありました。それは我が子の成長を楽しみに生きていた私の父の死に目に会えなかったことです。長男としての義務を欠きましたが父も死に際に、「息子は公の仕事についているので連絡するな」と言って息を引きとったそうです。私の仕事に理解を示してくれたことには感謝しますが一人寂しく死んでいった父のことを思うと口惜しくてたまりません。

そして昭和五十年度より現在の県立尼崎西高等学校に転勤してから九年目を迎えております。連日教科、生徒指導の外に柔道、空手道部顧問として部員の指導に専念。特にクラブ指導においては「礼儀正しくをモットー」に技術以前の初歩的分野から指導しています。その他、校外においては空き時間を利用して夫理大学空手道部師範として現役学生への指導と夜間には地域の青少年非行対策として柔道、空手教室を開催し相変らず分刻みの生活を送っております。

本校をとりまく地域は数年前まで対教師暴力をはじめ数々の非行問題が続発し日本全国にその名を高めた中学校がありました。その原因は一例ではありますが生徒の基本的生活習慣の欠如、それから派生する低学力、それに地域住民の教育に対する無関心、やる気のない教師等が挙げられ、当時の学校は崩壊寸前でした。このような中学校から卒業生が本校へ入学してくる訳ですから当然高校側も生徒指導に苦慮しておりました。この四、五年前より学校、保護者、地域社会も危機感を肇で感じはじめ、各々自らの役割を自覚し又、責任を果すことによって常化への道を歩みはじめ、最近は以前と比較し見違えるような成果を挙げております。（次回へつづく）

▲S59年6月27日、水前寺体育館にて（筆者、前列左より2人目）

漁協婦人部・加工場建設
"酒のつまみ・おみやげおかずにどうぞ"

漁協婦人部では加工場を建設して、ゲチみりんとタチみりんを製造しております。一袋（約三百グラム入）で、いずれも四〇〇円です。注文は津奈木町漁協、TEL二〇一五にお申し付け下さい。

七月の発註工事

○平国小学校体育館新築本体工事
事業費　八九、八〇〇千円
事業量　床面積八〇三・七㎡
工期　五九年七月一七日より六〇年二月一〇日まで
㈱藤永組（八代市）

○平国小学校体育館新築電気設備工事
事業費　八、〇〇〇千円
事業量　電気設備外
工期　五九年七月一七日より六〇年二月一〇日まで
旭設備工業㈱（八代市）

○昭和五九年度地籍調査事業
事業費　六、二〇〇千円
事業量　三・七八㎢
㈱東亜建設コンサルタント（熊本市）

○舞鶴城公園便所新設工事
事業費　一、四五〇千円
事業量　便所新設
工期　七月三日より九月一四日まで
㈲村上建設

○山内地区防火水槽設備工事
事業費　三、一五〇千円
今田建設

○浜崎線改良工事
事業費　九三〇千円
㈲大園建設